

令和8年1月6日

各自治会組長様
各自治会連絡員様

比和支所長
(地域振興室総務係)

行政文書の配布について(依頼)

このことについて、次のとおり各戸配布及び回覧していただきますようお願い申し上げます。

※回覧文書はひとまとめに閉じてあります。

【配布物】

NO	表題	備考	担当
1	令和8年庄原市消防出初式	回覧	総務部 危機管理課
2	空き家の無料相談会	回覧	企画振興部 自治定住課
3	環境しょうばら	回覧	環境建設部 環境政策課
4	田園文化センターだより	回覧	田園文化センター
5	令和7年度県立広島大学市民公開講座 (後期)受講者募集	回覧	教育部 生涯学習課
6	庄原市制施行20周年記念事業 第10回庄 原市民俗芸能大会	回覧	
7	庄原市民会館だより	回覧	
8	防犯ひろしま	回覧	広島県防犯組合 連合会
9	比和中学校だより	回覧	比和中学校
10	比和小学校だより	回覧	比和小学校
11	ヒワちゃん俳句攻防 NO214	回覧	比和自治振興区
12	広報しょうばら1月号	各戸	総務部 行政管理課
13	市・県民税の申告相談について	各戸	比和支所 市民生活係
14	令和7年農業所得収支計算について	各戸	比和支所 市民生活係
15	広報ひわだより	各戸	庄原警察署 比和駐在所

NO	表 題	備考	担当
16	ブナの森通信 NO331号	各戸	比和自治振興区
17	地域マネジャーだより NO149号	各戸	比和自治振興区
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

※その他枚数不足等お気づきの場合は、お手数ですが比和支所までご連絡ください。

〒727-0301
 庄原市比和町比和1119-1
 比和支所地域振興室総務係
 TEL：(0824) 85-2111
 FAX：(0824) 85-3006

防犯ひろしま

HIROSHIMA

No. 243

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
<https://bouhan-hiroshima.jp>『防犯ひろしま』は広島県防犯連合会のホームページ(<https://bouhan-hiroshima.jp>)でも閲覧(印刷)ができます。

縮景園 ロウバイとジョウビタキ (写真提供 城根 多佳子)



誰もが安全安心を実感できる 広島県の実現を目指して

公益社団法人広島県防犯連合会
会長 清 宗 一 男

明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新春を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

昨年中は、私ども広島県防犯連合会の諸活動に温かいご理解と格別のご支援、ご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、前年を振り返ってみますと広島県民総ぐるみ運動第5期アクションプランの最終年として「住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心を実感できる広島県の実現」に向け取り組んでまいりました。

様々な活動を通じて一定の成果を上げられたものと実感しております。

しかしながら、「特殊詐欺」や「SNS型詐欺」などによる被害が後を絶たず、自転車の盗難や子供・女性を対象とした声かけ事案など不安を感じる犯罪、更にはインターネットを利用したサイバー犯罪も脅威となっています。

改めて犯罪被害に遭わないための広報啓発活動が重要であると再認識させられた年でありました。

新たな年から「減らそう犯罪」第6期ひろしまアクションプランに基づいた活動が始まります。

広島県防犯連合会も「日本一安全安心な広島県の実現～住む人 来る人 誰もが安全安心を実感できるまちづくり」に向け、より一層強い思いを持って取り組んでいきたいと思っています。

こうした中、広島県防犯連合会では、地域の安全安心の担い手として、長年にわたり、多大な貢献をしてこられた防犯ボランティアの高齢化や後継者不足も進んでおります。

今後は、更なる学生防犯ボランティアをはじめとした、若い世代の防犯ボランティアの加入促進を図り、犯罪のない安全で安心して暮らせる社会の実現を目指してまいりたいと考えております。

ボランティアの皆さんと広島県防犯連合会が一体となった活動により県民の一人ひとりが「私たちの地域は、私たちが守る」という自主防犯の意識を持っていただくことにより、広島県に住み、訪れる方々にも、「広島は、平和で安全安心して過ごせる素晴らしい街だ!」と実感していただければ幸いに思います。

広島県防犯連合会は、「安全安心の担い手は、地域の全員」を合い言葉に、地域の安全安心活動の中心的存在として、各地区防犯連合会をはじめ、防犯ボランティア、事業者、警察、自治体等の関係機関団体と連携を図りながら、「日本一安全安心な広島県の実現」に寄与できるよう、地域安全活動の充実に取り組んでまいります。

新しい年が地域安全の輝かしい年になりますよう引き続き、温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに今年が皆様にとって、素晴らしい年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「令和7年度防犯ポスター・防犯作文」入選者及び優秀作品等の発表

広島県防犯連合会が「全国地域安全運動」にあわせて、中・高校生から防犯ポスター、中学生から防犯作文の募集を行ったところ、ポスター1,094点、作文486編の応募がありました。優れた作品を選び、入選者に表彰状と記念品を贈りました。優秀賞作品等は次のとおりです。（順不同）

ポスターの部（敬称略）



- 【最優秀賞】谷 芽咲
（福山市立鳳中学校3年）
- 【優秀賞】房野 灯里
（福山市立鳳中学校3年）
- 【優秀賞】津田 楓
（福山市立精華中学校3年）
- 【優秀賞】品川さくら
（広島県立尾道東高等学校1年）
- 【優秀賞】井上 希美
（広島県立三次中学校3年）
- 【佳作】迫田 倖芽
（江田島市立能美中学校2年）
- 【佳作】小林 莉乃
（福山市立駅家南中学校2年）
- 【佳作】佐藤 優芽
（広島県立尾道東高等学校1年）
- 【佳作】木原 碧泉
（庄原市立口和中学校3年）
- 【佳作】岡崎 彩愛
（安芸高田市立美土里中学校2年）

【最優秀賞】谷 芽咲さん



【優秀賞】井上 希美さん



【優秀賞】津田 楓さん



【優秀賞】品川さくらさん



【優秀賞】房野 灯里さん



作文 最優秀賞

「ご近所付き合い」の大切さ

平田 春奈さん（東広島市立高屋中学校2年）

私が、住んでいる住宅街には、お年寄りが多く暮らしています。もともと、ずいぶん前にできた住宅街なので、長い間、住んでいる子どもは、私と妹、弟の三姉弟だけでした。

小さいころは、近所に一緒に遊べる同年代の友達がいなかったけれど、最近になってからは悪いことばかりではないなと思うようになりました。

私が、住んでいる住宅街の特徴は、ご近所付き合いがとても濃いことです。日常的に顔を合わせる機会が多く、立ち話をするのもあれば、お互いにおすそ分けをすることもあります。母の話によると、私と妹が母に叱られて、家の外で遊んでいたときに、近くに住んでいるおばあちゃんが、声をかけてくれて、じゃがいもをもらって帰ってきたことがあったそうです。子どもながらも、「地域の人は、私たちのことを気にかけて、可愛いがってくれているんだな」と感じられた出来事でした。

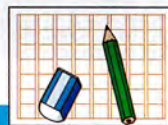
一方で、私の祖母は千葉のマンションに住んでいます。夏休みや年末年始に遊びに行きますが、そこでは、ご近所付き合いは隣の部屋に住む人と挨拶を交わす程度です。都会では人と人の距離感が少し遠く、日常的に立ち話をしたり、物のやり取りをしたりすることはあまりありません。祖母のマンションと自分の住宅街を比べて、地域のつながりがどれほど違うかを強く感じます。

最近、防犯の観点からも「地域の目」が重要だと言われています。顔見知りが多い地域では、外から来た不審者を見分けやすく、犯罪を未然に防ぐ効果があります。私の住宅街のように、誰がどこに住んでいるのかをお互いに知っていると、「あの人は見かけない顔だな」とすぐに気づくことができます。もしも私が知らない人に声をかけられたり、危ない目に遭いそうになったとき、地域の人々が私の顔を覚えていてくれることはきっとプラスに働くでしょう。また、防犯は大人だけの問題ではなく、子ども自身も地域とのつながりを感じることが大切だと思います。私も小さいころからたくさんの人に声をかけてもらい、見守られて育ってきたことでご近所付き合いが、けしてマイナスイメージばかりではないことを感じてきました。

しかし、最近では、町内会や地域の集まりが減ってきていると聞きます。人との関わりが減ることでプライバシーは守られるかもしれませんが、防犯の面から見ると必ずしも良いことばかりではありません。私の住宅街のように、地域の人たちが顔を知っていて、普段から声をかけ合える環境は安全で安心な暮らしの大きな支えになります。

これからも私は、この住宅街で育ったことを誇りに思い、地域とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

作文の部（敬称略）



- 【最優秀賞】平田 春奈
（東広島市立高屋中学校2年）
- 【優秀賞】柳谷 徳香
（呉市立吉浦中学校3年）
- 【優秀賞】橘 野乃香
（呉市立吉浦中学校3年）
- 【優秀賞】宮田 蒼介
（三次市立塩町中学校3年）
- 【優秀賞】坂 琥太
（庄原市立比和中学校3年）
- 【佳作】下甲 晴仁
（広島市立中広中学校1年）
- 【佳作】田中 莉央
（大竹市立小方中学校2年）
- 【佳作】増田 悠乃
（大竹市立小方中学校2年）
- 【佳作】鍵本 有希
（呉市阿賀中学校3年）
- 【佳作】岡田 里彩
（三次市立十日市中学校3年）

- 【巻頭写真について】
- ロウバイ（錦梅）～12月から2月ごろに開花する落葉低木で花言葉は「慈愛」。
 - ジョウビタキ（駒鴉、常鴉、尉火焚）～冬に見かける渡り鳥で、名前の由来は尉（ジョウ）は銀髪のこと、オスの頭部が銀色であり、鳴き声にカチカチと火打石を打つ音に似ていることから火焚（ヒタキ）の名がついたとされる。
 - 撮影は、1月下旬の縮景園において、アマチュア写真家の城根多佳子氏によるもの。



公益社団法人
広島県防犯連合会



広島県防犯連合会ホームページURL
<https://bouhan-hiroshima.jp>

防犯ひろしま

HIROSHIMA

【三次】

「第45回三次警察署管内少年野球大会の開催」 (10月18日)

令和7年10月18日（土）、三次市営球場において三次警察署・三次警察署管内防犯組合連合会主催で、少年野球大会を実施しました。



下森県会議員来賓あいさつ

【広島西】

「特殊詐欺・自転車盗被害防止活動の実施」 (10月10日)

JR新井口駅周辺で、令和7年度の西区防犯推進モデル校に指定されている井口中学校生徒会とプロ自転車ロードレースチーム「ヴィクトワール広島」の柴田選手及び井口明神地区防犯関係者らで、特殊詐欺被害防止とツーロックを呼びかける活動を実施しました。



地区防連だより

【佐伯】青色回転灯パトロール実施講習会の実施 (11月4日)

佐伯区防犯連合会では、2年に1度の講習会を2日間に分けて佐伯警察署生活安全課の協力のもと実施しました。

講習会では、一定の要件や守るべきルール、基本的な心構え、注意事項等を説明し、安全なパトロールを目指しての開催でした。



【世羅】年金支給日の特殊詐欺警戒活動

(10月15日)

偶数月の15日は年金支給日になるため、世羅警察署、警友会、金融防犯と合同で甲山・世羅・世羅西地区の金融機関に分かれ、年金受給者に対して「詐欺防止」等のチラシを配布しています。

今回も、顔なじみの地域の方と組合員が「互いに気をつけよう」と挨拶を交わしていました。



【賛助会員の動き】

★★ ご入会 ★★

(令和7年11月)

広島市西区 有限会社協栄 様

安全・安心で住みよい社会の実現にご協力いただき、ありがとうございます。

公益社団法人広島県防犯連合会では、賛助会員を募集しています。

- ◆賛助会員は、企業、団体、個人とも年額1万円（1口）からです。
- ◆入会のお問い合わせは、082-221-0642です。
- ◆詳しくはホームページにも掲載しています。

<https://bouhan-hiroshima.jp>→賛助会員募集



YouTube



X



Facebook



Instagram

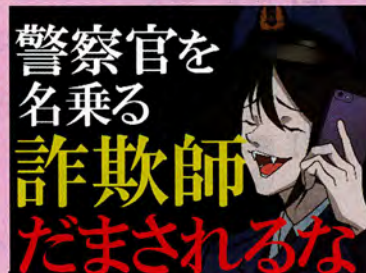


広島県警察
Hiroshima Prefectural Police



フォロー
してね!

身近なニュース
役立つ情報配信中



先日、私は全国から集まる会議へ参加するため二泊三日で東京へ行きました。東京の代々木（よよぎ）にある研修施設に一人で行くため、迷わないかととても不安がありました。行く途中、特急やくもの遅延や巨大な東京駅や新宿駅で乗り換えもありましたが、大きなハプニングはなく、行って帰ることができました。比和では初雪があった頃でしたが、東京は寒いけれど雪はなく、晴天のなか黄色いイチョウの葉がまだ落ちていない晩秋という感じでした。ところ変われば季節も違うことを実感しました。

さて、その会議では主に「ふるさとへの誇り」というテーマで話し合いましたが、多くの全国の方と話したことや感じたことを紹介します。

まず初めに、私の隣の席の方は、沖縄県久米島（くめじま）という沖縄本島から約100km西にある島の先生でした。その方は私に「広島？ 三次と庄原に行ったことがありますよ」といきなり話されました。その後いろいろ話をしていると、八年くらい前に庄原市内の学校を訪問されたことがあり、なんと私がご案内した方々の一人であることがわかりました。偶然とは言え、しかも東京で再会とは、人と人の出会いは不思議なものだと思いました。次に、同じグループの和歌山県にある山間部の小学校の先生と話すると「庄原市？ あのヒバゴンの？」と、庄原という町は以前から気になっていた町であることを話してくださいました。また、群馬県にある孺恋（つまごい）村の学校の先生と話すると、お子様が現在高校生で、広島県立大学庄原キャンパスに進学しようと考えておられ、庄原の山を歩いたり、スキーをしたりすることを楽しみにしているとの話をされました。さらに、山口県美祢（みね）市の先生は「庄原？ よく道の駅たかのへ行きますよ。」とのことでした。

このような話から私は、庄原ってかなり知名度があるんだなと嬉しくなりました。そして、ふるさと庄原を今まで以上に大切に、誇りにしていきたいと思います。それと同時に、私は逆に、この方々の町のことをどれくらい知っているのかと考えると、恥ずかしくなりました。もっと私は他の地域のことを知り、地図で見たり調べたりして、できれば実際に行ってみたいなと思いました。この会議では他に北海道、秋田県、宮城県、新潟県、岐阜県の先生と知り合いになり、小規模校の取り組みを交流できました。これからも比和の良さを深め広めていけるよう、地域の皆様のお力や愛情をいただきながら、教職員で力を合わせて進んでいきたいとします。

（角田）

文化祭

11月16日（日）、「絆 ～そして STEP UP」のテーマのもと、文化祭を行いました。

英語暗唱や意見発表、各学年の総合的な学習の時間で学んだことの発表、探究活動の発表、全校での合唱、そして、教科等での取組の展示など、生徒がこれまでに学習してきたことを披露しました。当日はたくさんの保護者・地域の皆様にご参観いただきまして、誠にありがとうございました。



サポーター制度・ボランティア清掃

文化祭前の11月14日（金）、また、イチョウの葉が落ちつくした11月27日（木）、地域の方がボランティアで清掃活動をしてくださいました。毎年、頭を悩ます敷地内を埋め尽くしたイチョウの葉や広葉樹の葉でしたが、皆様の作業のおかげで、現在、見違えるほどきれいになっています。

地域の皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



クリスマスコンサート音楽鑑賞会

12月2日(火)、本校の音楽科教諭、増野先生と増野先生のお母様による、音楽鑑賞会を行いました。本校全校生徒の他、比和小学校の1・2年生や、地域、保護者の方にも足を運んでいただいた会場に、ユーフォニアムとピアノの温かで心地の良い調べが響き渡りました。



歯磨き指導

薬物乱用防止教室

講師の方を招いて、11月27日(木)に歯磨き指導を、12月4日(木)には薬物乱用防止教室を行いました。歯磨き指導では、一人一人に合った正しい磨き方を教えていただき、日頃の歯磨きを丁寧にしていくことを、薬物乱用防止教室では、薬物の恐ろしさを改めて教えていただき、薬物乱用は絶対にしないことをそれぞれ確認しました。



1年総合的な学習の時間(そば学習)

12月9日(火)、1年生の「総合的な学習の時間」で、そば打ちを行いました。これまで1年生は、地域の方々からお話を伺い、様々な体験を通して、そばに関わる学習を積み上げてきました。その仕上げとして行ったのが、比和産のそば粉を使った調理実習(そば打ち)です。1年生4人全員が講師の方から丁寧な手ほどきを受け、水を加減して練りこみ、麺棒で薄く延ばして包丁で細かく切るまでの一連の行程の体験をさせていただきました。自分たちの手で打ち、比和の恵みを実感しながら味わったそばの味は、まさに格別だったに違いありません。



庄原市内小中学生タイピング検定

12月5日(金)、庄原市内の各学校が検定日を指定して実施する、庄原市内小中学生タイピング検定を行いました。生徒が情報活用能力の基礎であるタイピングスキル(入力速度と正確性)を身に付けることで、自らの考えを効果的に伝えたり、情報を的確に処理したりする力を育む目的で実施をしました。



学校運営協議会

12月11日(木)、5名の学校運営協議会委員の方をお招きして、今年度第2回目の学校運営協議会を開催いたしました。

委員の方には、3年生が行う自己表現や探究活動の発表を聞いて、質問やアドバイスをいただきました。3年生はこれまでの経験を生かし、堂々と自分の意見を述べました。委員の方からも高い評価をいただいております。

また、その後の協議では、今後の比和中学校の生徒と地域との関わりについて、活発な意見交換を行いました。



生徒会選挙

12月12日(金)、次期生徒会執行部を決める生徒会選挙を行いました。今までの選挙では執行部役員3名を決めていましたが、生徒会規約の改定により、今回の選挙から、生徒会長、生徒会副会長の2役を決める選挙となります。

「こんな学校にしたい」という思いを全校生徒の前で力強く語った2人。2人の思いが伝わり、生徒会長に2年の田口くん、生徒会副会長には1年の光元さんが信任されました。

新しい執行部は冬休み期間でリーダー研修会を行い(高野中学校執行部との交流も予定されています)、1月7日(水)に行う、生徒会新旧交代式で正式にバトンタッチされます。



比和中学校 1月行事予定

月 日	曜	学校行事	給食	部活動	下校時間
1月1日	木	「元日」 閉庁日			
1月2日	金	閉庁日			
1月3日	土	閉庁日			
1月4日	日	閉庁日			
1月5日	月				
1月6日	火	冬季補充(3学年)8:30-11:30			
1月7日	水	始業式 生徒会新旧交代式	○	○	16:45
1月8日	木	実力テスト(3年生) 生徒会委員会 チャレンジタイム	○	休養日	16:00
1月9日	金		○	○	16:45
1月10日	土				
1月11日	日				
1月12日	月	「成人の日」			
1月13日	火	生徒朝会	○	○	16:45
1月14日	水	庄原市内小・中学校一斉学力調査(1・2年生)	○	○	16:45
1月15日	木	生徒会委員会 スクールカウンセラー来校日(10:00～16:45)	○	休養日	16:00
1月16日	金		○	○	16:45
1月17日	土				
1月18日	日				
1月19日	月		○	○	16:45
1月20日	火	学校朝会	○	○	16:45
1月21日	水		○	○	16:45
1月22日	木	生徒会委員会 チャレンジタイム	○	休養日	16:00
1月23日	金	3年生学年末試験(※3年生は15時下校)	○	○	16:45
1月24日	土				
1月25日	日				
1月26日	月	3年生学年末試験(※3年生は15時下校)	○	○	16:45
1月27日	火	3年生学年末試験(※3年生は15時下校)	○	○	16:45
1月28日	水		○	○	16:45
1月29日	木	生徒会委員会 スクールカウンセラー来校日(10:00～16:45)	○	休養日	16:00
1月30日	金		○	○	16:45
1月31日	土				

夢をもち、ともにチャレンジする子供の育成～ことばと体験を大切に～

かがやく比和っ子

庄原市立比和小学校
学校だより 12月号
令和7年12月23日



行事盛りだくさんの2学期、ご協力ありがとうございました!!

行事盛りだくさんの2学期が終わりました。小中合同研究会、やまびこ祭、マラソン大会、ふれあい広場、学習発表会、収穫祭等と、地域とのふれあいや子供たちの成長を感じられる行事が続き、子供たちも改めて比和の温かさに気付くとともに、自分の力が高まっていくことを喜んでいたようです。



火災避難訓練 (11/20)



庄原消防署高野出張所の方に指導していただきながら、火災避難訓練を行いました。家庭科室から出火という想定でしたが、みんな落ち着いて行動し、避難放送から1分以内に全員の避難が完了しました。また、6年生が消火訓練（水消火器）を行いました。日頃の備えや訓練が、いざというときに自分や周りの人の命を守ります。これからも訓練を重ねて、自分で考えて自分の身を守れる力を身に付けていきたいと思います。

邦楽鑑賞会 (11/21)

日本尺八連盟庄原幹部会の方たちにおいでいただき、邦楽鑑賞会を行いました。まずは全校で尺八と琴の演奏を聴きました。普段耳にするこのない和楽の調べの心地よさを子供たちは感じていたようです。また、その後、高学年が尺八と琴の体験をしました。難しかったようですが、音がきれいに出了た時の喜びを感じていた子供たちです。



「ザ・わたしたち」コンサート (11/23)



比和小学校の校歌を当時の子供たちと共に創っていただいた、ヒューマンソンググループ「ザ・わたしたち」の40周年記念コンサートが広島でありました。数ある曲の中から、比和小校歌も選ばれて歌われました。子供たちが歌うのとはまた一味違う趣で、改めて比和小学校校歌の素晴らしさを感じることができました。児童代表のお手紙も読まれ、比和の子供たちの思いも会場の皆さんに伝えることができました。比和小がある限り、100年でも200年でも、いや一万年でも、大切に歌い続けていきたいと思います。

収穫祭 (11/25)

6月に全校で田植えをし、10月に高学年が稲刈りをした新米をいただく会、収穫祭が、かさべるで行われました。一年間ご指導いただいた宝郷の方のもてなしを受け、新米やお餅などを全児童でおいしくいただきました。メニューも量も盛りだくさんでしたが、お代わりする子も多く、自分たちで植えて刈り取った比和の恵みをいただくうれしさをお米と共に噛み締めていました。



きらっ人朝会(12/4)



今月のきらっ人朝会は、比和自治振興区の事務局長、荒木幹さんにお話していただきました。スキーや写真、ビデオなど、多くの趣味を生かして、比和の魅力を発見し、みんなに届けようという思いを実践されていることをお聞きしました。自分の好きなことを続けることが、自分の人生を豊かにしていくことにつながっていくこと、比和の素晴らしさをもっともっといろいろな人に知ってほしいことなど、美しい写真や映像と

共に子供たちは感じていたようです。今まで4名の方にお話をお聞きしましたが、自分の好きなことを続けていること、比和を大好きなこと、など共通する点があるのだなと感じています。

保育所交流[1・2年](12/9)

1・2年生が、比和保育所に行き、「比和小学校で待ってるよ会」を行いました。各自が作ったおもちゃを使って、保育所の子たちと楽しく遊びました。そのあと、保育所のみなさんからもお礼の



ダンスの発表があり、温かい雰囲気の中であっという間に一時間が過ぎていきました。比和保育所のみなさん、比和小学校のお兄さん、お姉さんは、みんなが比和小学校に来るのを首を長くして待っていますよ!!

比和自然科学博物館見学[5・6年](12/11)



5・6年生が、比和自然科学博物館の見学に行きました。博物館のことについて学んだり、特別展「多様で美しい蝶と蛾の世界」や常設展を見学したりしました。また、化石発掘体験も行い、出てくる化石に一喜一憂していました。地元が誇る比和自然科学博物館、モグラ博物館で、自然科学の面白さを実感した子供たちです。



タイピング検定(12/8~12)



今年から、庄原市内小中学校で、「庄原タイピング検定」が始まりました。これからの時代に必須になっていく情報活用能力を身に付けるための一つの取り組みです。庄原市では、小学卒業までに「1分間40文字以上」を目指しています。本校では、3年生以上で取り組み、「1分間40文字以上」に到達した子が、半数以上いました。これから毎年12月に行われる予定ですが、子供たちの一年間のそれぞれの頑張りや成長を感じられる機会にしていきたいと考えています。

自主学习ノート交流(12/16)

自主学习ノート交流朝会がありました。比和小学校では、自立した学びのために、各学年で自主学习に取り組んでいます。学年を超えてそれぞれの取り組みを交流し、自分の学びに活かすために行っています。お互いの自主学习ノートの良い点を見つけて各縦割り班で付せんに付けて渡し、全体でも交流しました。これからも、自分の力をつけるための家庭での学習を行っていきましょう。



比和浄水場見学[4年](12/17)



4年生が、学校下にある比和浄水場に見学に行きました。何気なく蛇口から出ている水ですが、自分たちの生活に欠かせないこと、安全でおいしい水をみんなに届けるためにいろいろな工夫や努力をされていることを知りました。これからも、自分たちの生活がいろいろな人に支えられていることをいろいろな場面で気付いていきたいと思います。

吾妻太鼓体験[1・2年](12/18)

1・2年生が、音楽で習った「村まつり」の太鼓の実際の音を聴くために、あづま太鼓の方々に来ていただき、実演と実技指導をしていただきました。太鼓の大きな音に最初は驚いていましたが、自分でリズムを刻みながらバチを振るい続けるうちに、和太鼓の魅力に取りつかれてしまったようです。汗をかきながら体全体を使って太鼓の響きを楽しむことができました。あづま太鼓のみなさん、本当にありがとうございました。



防犯教室(12/18)



比和町在所の方をお呼びして、防犯教室を行いました。SNS、オンラインゲーム等を中心としたネット犯罪に巻き込まれないように気を付けること、火事を起こさないように気を付けることなどを聞きました。「自分は大丈夫、騙されない。」「あの人は友達だから…」と言っている人ほど、犯罪に巻き込まれる危険が増えてきます。自分事だと思って、自分の安全と未来を守るために、真剣に考えていきましょう。是非、ご家庭でも話をしてみてください。

比婆牛メニュー(12/19)

比和町和牛改良組合の方々のご厚意により、小中学校の給食で、比婆牛が無償提供されました。(保育所の給食でも行われています。) 比和が誇る四大蔓牛の一つあづま蔓(岩倉蔓)の系統をひく比婆牛の素晴らしいさを比和の子供たちに実感させてあげたいという思いから、今回の比婆牛メニュー「比婆牛サイコロステーキ」の実現に至ったそうです。比和の方々に愛され、比和の方々に育まれている幸せな子供たちです。本当に、ありがとうございました。



比和自然科学博物館見学[3・4年](12/22)

3・4年生が、比和自然科学博物館の見学に行きました。中学年は、理科で昆虫の体のつくりなどの学習をしますが、今行われている「多様で美しい蝶と蛾の世界」や常設展で展示されているものを見て、教室での学習では感じられない学びや新しい発見をしたようです。やはり、実際に経験、体験する学びは素晴らしいと感じました。これからも、比和の宝である比和自然科学博物館で、本物の学びをしていきたいと思います。



比和っ子Memory



比和っ子サポーターの皆様、 2学期も、ありがとうございました！

2学期も掃除など、いろいろな場面で、比和っ子たちのサポートをしていただきました。ありがとうございました。子供たちの教育環境が充実したり、子供たちの学びが深まっています。比和っ子サポーターは常時募集していますので、興味がある方は、お気軽に学校までご連絡ください。

比和っ子ブログ
毎日更新中!!





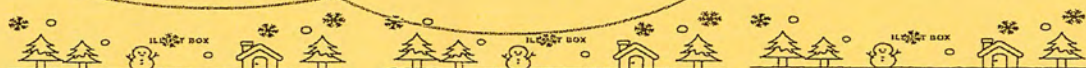
ヒワちゃん俳句工房

No.214

師走^{しわす}を迎え^{むか}、何か^{なに}と慌^{あわ}ただしい時期^{しき}となりました。

日本^{にほん}では旧暦^{きゅうれき}の12月^{しわす}を「師走」や「極月^{ごくげつ}」とよび、これらは新暦^{しんれき}の12月の別名^{べつめい}としても使^{つか}われています。12月^{ねんまつねんし}はクリスマスや年末年始^{しゅんぴ}の準備^{きせつ}など、季節^{きせつ}のイベント^{ほうふ}が豊富^{ほうふ}ですね、

みなさま、体調^{たいちよう}にお気^きをつけて楽しいとき^{たの}をお過^すごしてください。



☆ 投 句 作 品 ☆



☆比和小学校 4年 保井健吾

秋になり森がこうようしはじめた

(季語：秋・こうよう 季節：秋)



「森がこうよう」、自然^{しぜん}の偉大^{いだい}な色彩^{しきさい}に驚^{おどろ}かされますね。「しはじめた」から、作者^{さくしや}が森^{もり}をよくみていることがわかります。

☆比和小学校 5年 深川大翔



秋になり校門のいちようくさすぎる

(季語：秋 季節：秋)



「いちよう」は、恐竜^{きょうりゅう}が生きていた時代^{じだい}からある「生きた化石^{かせき}」と呼ばれるそうです。そうはいっても、本^{ほん}当^{とう}にくさすぎますよね。共感^{きょうかん}をよぶ作品^{さくひん}です。



☆比和小学校 5年 松永醒知

冬の日にしんしんとふる雪つめたいな

(季語：冬の日・雪 季節：冬)



雪の降る音が心で感じられるほどの静寂。そんな時を過ごしている作者の姿が浮かんでくる作品です。



☆比和小学校 5年 ひ口ゆり

紅葉が地面へゆっくり落ちていく

(季語：紅葉 季節：秋)



作者は、紅葉がゆっくり落ちていく間、その様子をじっとみていたのでしょう。一瞥なにげない作品にみえますが、自分の時間軸と世界観ができていて個性的で良い作品です。



☆比和小学校 5年 平岡愛優

モルモット寒くなったらもうふだす

(季語：なし 季節：無季)



「モルモット」の毛のフカフカから暖かさが感じられ、「寒くなったら」という表現により効果をもたらしています。





☆比和小学校 6年 垣内美咲

木の上のしずくがキラリ光ってる

(季語：なし 季節：無季)



「木の上のしずく」は、^{あめ}雨のしずくでしょうか。しずくが
^{ひか}光るところ、^{げんそく}幻想的ですね。



☆比和小学校 6年 加島優衣

寒い冬そろそろ来るよ寒いなあ

(季語：寒い 季節：冬)



いよいよ^{かんぱつ}寒波到来。そんな予感めいた^{おもい}思いが^{さぐさ}感じられる作品です。
冬ならではの^{たのしみ}楽しみもあるけれど、^{あさ}朝起きるのは……、と^{おも}思っています。



☆比和小学校 6年 田口流来夜

紅葉で山色変わるアートだな

(季語：紅葉 季節：秋)



自然世界の^{しき}色彩には、^{おどろ}驚かされますよね。「山色変わる」という
言葉、7文字で^{うま}上手く^{ひょうげん}表現されています。季語、5.7.5のリズム感
など、しっかりした^{つく}作りで^{いい}良い俳句作品です。





☆「クリスマス」は、イエス・キリストの誕生を祝う日として、毎年12月25日に行われるキリスト教の祝祭です。起源は宗教行事ですが、現在では世界中で「家族や大切な人と過ごす日」「子どもたちが楽しむ行事」として親しまれています。

☆サンタクロースのモデルは、4世紀に実在した「聖ニコラウス」という司教で、子どもや貧しい人を助けた優しい心が、現在の「プレゼントを届けるサンタさん」として伝わっています。



今年も
お世話に
なりました



ちょっと、
早いのですが……



今年も、たくさんの俳句を
ありがとうございました。

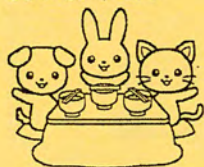


みなさまのご支援ご協力のもと、「ヒワちゃん俳句工房」におきましては無事に一年を締めくくることができました。誠にありがとうございました。

寒い日が続きますが、

良いお年を！

皆さま、どうぞご自愛のうえ、良いお年をお迎えください。



「ヒワちゃん俳句工房」

比和自治振興センター

TEL 85-2600



(編集・文 神山)